



## 第25期 Business report (中間期)

2009年4月1日～9月30日

**TAIYO KOKI** 株式会社太陽工機  
THE GRINDING MACHINE COMPANY

株主名簿管理人／三菱UFJ信託銀行株式会社  
連絡先／〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話／0120-232-711 (通話料無料)

①開く 濡れている場合はよく乾かしてからめくってください

## ごあいさつ



株主のみなさまには平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社における第25期中間期(2009年4月1日から2009年9月30日まで)の事業の概況をとりまとめましたので、ここにご報告を申し上げます。よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2009年12月

代表取締役社長 **渡辺 登**

**TAIYO KOKI**  
THE GRINDING MACHINE COMPANY

■ 第25期 四半期別実績 (単位：百万円)

	第1四半期 会計期間	第2四半期 会計期間	中間期累計
売上高	262	375	637
営業利益	△249	△545	△795
経常利益	△261	△555	△817
四半期(中間期) 純利益	△379	△567	△947

## 当中間期の業績

**売上高** ..... 6億37百万円 (前年同期比 81.7%減)

**営業利益** ..... △7億95百万円 (前年同期 5億32百万円の利益)

**経常利益** ..... △8億17百万円 (前年同期 5億20百万円の利益)

**純利益** ..... △9億47百万円 (前年同期 2億91百万円の利益)



## 会社概要

(2009年9月30日現在)

設立年月日	1986年3月14日
資本金	7億32万8,200円
発行可能株式総数	9,000,000株
発行済株式の総数	2,978,200株
本社所在地	新潟県長岡市西陵町221番35
ホームページアドレス	http://www.taiyokoki.com/
従業員数	216人
主要な事業内容	工作機械（各種研削盤）の開発・製造および販売

## 当中間期の営業概況

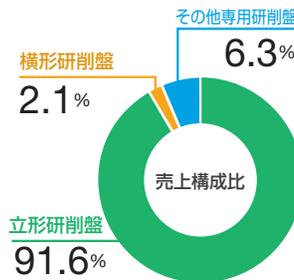
当社を取り巻く経営環境は、昨年からの世界的な経済情勢の悪化により、依然として国内外での設備投資意欲が停滞しており、当初想定していたほどの回復が見込めず、当社の収益悪化も避けられない状況にあります。

当中間期における受注高は599,161千円、売上高は637,321千円、営業損失795,370千円、経常損失817,507千円、四半期純損失947,002千円となりました。

このような状況下におきましても、当社は顧客のニーズに合った製品開発と生産効率の向上につながる提案に努め、既存取引先の需要発掘および国内外の新規顧客の開拓・販路拡大に向けた施策を着実に実行してまいりました。

特に本年7月・11月には、本社工場におきましてプライベートショーを開催いたしました。大型の立形複合研削盤 NVGHシリーズ等の最新機種を出展し、来場者数も予定を遥かに上回るものとなり、当社製品を大いにアピールすることができました。また、8月には中国地域（北京）に駐在員を派遣し、海外市場開拓に注力しております。

こうした施策が奏効し、当中間期後半には海外ユーザーからの受注や引合が増加するなど、受注環境は好転の兆しが見えてまいりました。今後は欧州地域（パリ）への駐在員の派遣を実施し海外展開のスピードアップを図る他、市場ニーズを喚起させる新規開発機種を投入し受注獲得に尽力してまいります。



POSTCARD

## トピックス

■ 市場のニーズを喚起・開拓すべく新機種を開発投入  
メカトロテックジャパン2009・当社プライベートショーへ出展、国内外のお客様へPRいたしました。

### ～出展機～

#### 【NVGH-6T APC (オートパレットチェンジャー) 仕様】

- 内・外径、端面の連続研削技術によりプロセスイノベーション（工程革新）・高精度化を実現。
- 自動で加工対象物（ワーク）を交換するAPC装置によって長時間自動化運転が可能。



NVGH-6T APC仕様

#### 【NVGH-12T/22T】

- エネルギー関連の減速機部品、ベアリング等の大型部品加工ニーズに対応。最大φ2200mmの大型ワークの加工が可能。
- 旋削機能も搭載し、加工時間の大幅な短縮を実現。



NVGH-22T

#### ■ 海外市場の開拓強化のため、北京に駐在員を派遣

2009年8月より北京に駐在員を1名派遣しました。中国では、インフラ投資を背景として建設機械・エネルギー関連の事業が活性化しており、研削盤の需要も高まっております。当社はこうしたニーズにマッチした技術をスピーディーに提案し、受注拡大に努めてまいります。また12月には、工作機械の大きなマーケットである欧州にも駐在員を数名派遣し、立形研削盤の販売拡大に尽力してまいります。



駐在先：森精機製作所  
北京テクニカルセンタ

## ホームページのご案内



当社の詳しい情報はホームページよりご覧いただけます。

<http://www.taiyokoki.com/>